

○鎌倉女子大学「アドミッションポリシーを理解するために」講演会の様子と生徒の感想



「2年前予告」、「アドミッションポリシー」について、
分かりやすくご説明いただきました。

☆生徒から鎌倉女子大学の方へのお礼と感想

1年 T.Kさん

本日はお忙しい中、横浜清風高校に足を運んでいただき、ありがとうございます。

私は、何事も早めの行動をするように心がけて学校生活を送っています。2025年度入試から大きな変更があるということも、知っているつもりではありましたが、本日の講演を聞いて、大幅に変更点があることに驚きました。大学入試まで約2年、年内入試を受験する場合は1年半程度しかありませんが、それまでの期間で志望校の情報をしっかりと調べ、準備を整えた上で入試に臨みたいと思います。

本日はありがとうございました。

1年 N.Tさん

自分が行きたい学校のアドミッションポリシーやカリキュラムポリシーは、しっかりと調べようと思いました。自分自身が取り組んできたことや学びたいことが、大学側が求めている人物像や身につけさせたい力と一致していることが良いのではないかと考えました。今日の講演を聞き、絶対に行きたい志望校があるので、進学について考え、大学側が求める人物になりたいと思います。また、先日の講演会でもあったように、志望理由書を書く際はオリジナリティを出せるよう、努力していきます。

1年 H.Sさん

入試方式や科目などを公開する「2年前予告」があるということを知った。大学受験は先のことで、「まだいいや」と思っていたが、早めの行動が大切だと知り、進学について考えないといけないと少し危機感を感じた。3年生になった時に焦らないように、今のうちからコツコツと準備し、自分に合った大学をじっくり探したいと思う。私たちは新カリキュラムの学年で、科目によっては過去問がないため、日頃から勉強することの重要性を感じた。また、私は指定校推薦を視野に入れているので、今のうちから良い成績を取るために学年末試験も頑張ろうと思った。

1年 A.Yさん

志望理由書の書き方があまり分からず、自分に取り組みたいことを書くのかと、漠然と考えていました。今回の講演では、アドミッションポリシーを確認することで入学前にどのような準備が必要なのか、読み取れるということが分かりました。3つのポリシーを読み、その大学での成長過程を想像してみることで、自分のすべきことが見えてくるそうです。このお話を聞き、志望理由書に何を書けばよいのか、自分がこれから具体的にどのような行動をとっていったらよいのかを深く考える機会となりました。